

「震災復興！温泉全国フォーラムINフクシマ・いわき」開催報告書

「震災復興！温泉全国フォーラム in フクシマ・いわき」(主催：NPO法人健康と温泉フォーラム、いわき観光共同キャンペーン実行委員会、後援 環境省、福島県、全国市長会、全国町村会、地域活性学会、日本温泉気候物理医学会、温泉療法医学会など)は、10月1日～2日、震災、津波、余震、原発事故、風評被害の4重、5重の苦しみに立たされた、福島県いわき市で市民の温かい歓迎と、会議の準備運営をスパリゾートハワイアンズ、いわき商工会議所の関係者の心細かい配慮と支援を得て、開催できました。今回は東日本大震災復興支援として、年次総会をかね、また、初代会長の故大島良雄先生の設立から25周年記念の事業とし企画しました。

初日 10月1日(土) 晴れのちくもり

初日は被災地「岩間地区」の視察、黙祷につづき、未来に向け復興を記念とした、21世紀の森で開催されている「いわき復興祭」に参加し、渡辺市長や市民の皆さんへ表敬を行いました。会場では多くの市民から温かい歓迎を受けました。



■家屋の90%が被災し、多くの死傷者をだした「いわき市岩間地区」視察



■多くの市民で賑わういわき復興祭会場

3.11以降半年にわたり全面休館していた、当日一部営業を再開した、スパリゾートハワイアンズへ会場を移し、いわき市行政経営部危機管理課の緑川伸幸課長より被災状況の報告を受けました。同会場で三友会長及び、地元主催者を代表して、社団法人いわき観光まちづくりビューローの平山武博専務理事のご挨拶で交流会が定刻に始まりました。



■三友会長ご挨拶



■平山武博専務理事の歓迎ご挨拶

交流会では、全国 150 箇所以上で震災復興の勇気と励ましを訴え、半年振りに地元へ帰ってきた常磐音楽舞踊学院のフラダンサーによる歓迎のすばらしいフラを楽しみました。三友会長は「東日本大震災時に、来場者を安全に帰宅させたほか、自らが、被災しながらも全国に笑顔と安らぎを届けた。これらはこれから温泉が目指すべきもの」とフラダンスチーム一同の労をねぎらいフォーラムの特別顕彰である大島特別賞賞状と記念メダルを授与しました。



■フラガールダンサーによる歓迎の踊り



■リーダーのマルヒア由佳里と三友会長夫妻

交流会の終盤では、1990 年以降 89 箇所に留まっていた日本の名湯百選◎を 25 周年記念事業として残り 11 箇所の温泉地を新たに認定し、名実ともに日本の名湯百選◎とする認定式が行われた。新たに認定された日本の名湯百選◎の温泉地を代表して山中温泉旅館観光協会の上口昌徳会長が挨拶した。

最後に、日本の名湯百選◎の新温泉地代表に加え、全国から参集した温泉地代表が登場し、「がんばっぺいわき！がんばっぺフクシマ、がんばっぺニッポン！」の大合唱で交流会のフィナーレを飾り、定刻午後 8 時 30 分に終了した。



■三友会長より認定証を受ける温泉地代表



■山中温泉旅館観光協会上口昌徳会長挨拶

今回認定された日本の名湯百選®の温泉地は下記の通り。

1. 石川県山中温泉
2. 兵庫県赤穂温泉
3. 静岡県熱川温泉
4. 新潟県村杉温泉
5. 神奈川県湯河原温泉
6. 鳥取県関金温泉
7. 長野県別所温泉
8. 熊本県菊池温泉
9. 三重県湯の山温泉
10. 福島県土湯温泉
11. 福島県いわき湯本温泉

二日目 10月2日(日) はれ

翌日、10月2日(日)午前9時から開催された健康と温泉フォーラム平成23年度年次総会終了後、フォーラム関係者に加え、全国の18の温泉地代表、地元関係者合わせ約80名の参加を得て、25周年記念「震災復興！温泉全国フォーラム in フクシマ・いわき」が定刻に開会した。

三友紀男会長は、開催に先立ち「25周年の節目の年に、未曾有の災害が東日本地域を襲った。ご苦労されているいわき市の皆さんに私たちが出来ることとして、地元関係者の強い要請を受け温泉全国フォーラムの企画開催の運びとなりました。人と自然、温泉と社会、さらには温泉と復興に関し真摯な議論をして参りたいと思います」と挨拶。地元からいわき市の鈴木英司副市長が、来賓代表として内閣府大臣

官房審議官・地域活性学会理事の館逸志氏がそれぞれご挨拶した。その後本会議に入り、東北芸術工科大学東北文化研究所前教授 森繁哉氏が「温泉からの思考」と題した特別講演を行い、続くパネルディスカッションでは同常任理事合田純人氏のコーディネートで、「日本復興と温泉」をテーマに活発な議論が展開された。パネリストは、館逸志(地域活性学会)、門脇光浩(秋田県仙北市長)、大場敏宣(いわき湯本旅館協同組合副理事長)、森繁哉の各氏が参加した。



■ 当日配布プログラム・テキストと記念出版「温泉からの思考」紹介記事



- 三友フォーラム会長、渡辺いわき市長、小井戸旅館協同組合理事長のご挨拶
- 特別講演「温泉からの思考」森繁哉、パネルディスカッション「日本復興と温泉」コーディネーター合田純人のレズメ
- 日本の名湯百選®の温泉地紹介



■ 森繁哉教授の特別講演「温泉からの思考」



■ パネルディスカッション「日本復興と温泉」



■ 館、門脇、森、大場の各パネリスト

コーディネーターの合田純人常任理事はパネルディスカッションのまとめとして、“参加者一同 心からいわき市の復興をお祈りします”と地元関係者に訴え、最後に25周年記念出版の「温泉からの思考—温泉文化と地域の再生のために」から今回の特別講演者であり、合田の対談者でもある、森繁哉氏の次の文章を引用し討議を総括し、フォーラムを締めくくった。

「温泉は、真に結び付けの力を持たねばならない。人と人の、人と地域の、自然と人の、そして、治療と名付けられたからだの充満と不足の空間を、慈悲と無慈悲に揺れ動く天地の振幅を、記憶の折り畳みと意識の立ち上がりを……、お互いがお互いを補おうとするもの間を、繋ぎ合わそうと、促していく、そうした運動態として温泉は、今も私達の前にある。」
——「温泉からの思考」280～281頁

文責 合田純人

写真 大國道夫、武田克広 他

Special Thanks ・いわき商工会議所

小林裕明、小野英二、小野順一、
千葉めぐみ(司会)。

・常磐興産(株)

坂本征夫、関根一志、坂本仁一
フラガールの皆さん

首都圏等においていわき産農産物の直売を実施・多くの皆さんへご購入いただくとともに、暖かい声援をいただく「がんばっぺ！いわき」応援サイト

<http://www.city.iwaki.fukushima.jp/koho/1081/010838.html>

「うまいっぺ！いわき」応援サイト

<http://iwaki-city-nousui.jp/>

